

近江日野商人ふるさと館

『旧山中正吉邸』



江戸時代、全国各地で活躍した日野商人たち。山中正吉家は、今の静岡県富士宮市で酒造業を営んだ日野商人です。ふるさと館は日野商人の代表的な本宅建築「旧山中正吉家住宅」として、平成27年3月31日に町の有形文化財に指定されました。

町では、ふるさと館、まちかど感応館、近江日野商人館の3施設で、日野の歴史や文化に関する資料を保存・活用し、それらを生かした体験や交流、情報発信を行っています。

ふるさと館では、日野商人の建物の公開や伝統料理の食体験レストランなどを行っています。

【開館時間】

午前9時～午後4時

【休館日】

毎週月・火曜日、祝日の翌日
年末年始
(12月29日～1月4日)

【入館料】

・大人 300円
・小中学生 120円

ふるさと館の中には…



新座敷の庭園

見る・触れる

町に残る貴重な史資料や絵図の展示コーナーが楽しめます。また、日野祭や町の観光名所を映像で楽しめるシアタールームもあります。

学びの場

各種の講座や学習会などを開催しています。また、歴史文化の研修、交流の場としても利用できます。



浴室



洋間

体験

食体験レストランでは日野町の伝統料理が楽しめます。手作りのまごころこもった料理。本格的な日本庭園のある座敷。ぜひ一度お越しください。

日野の伝統料理を継承する会

はじまりは「日野町を盛り上げたい」「伝統料理を普及したい」



地元主婦の有志メンバーで結成された「日野の伝統料理を継承する会」。現在は17名のメンバーが活動しています。

会長の外池よし子さんは、もともと、日野地区の婦人会の会長をされていました。

平成15年秋の棧敷窓アートの開催にあたり、主催者からお食事処を提供して欲しいという依頼を受けた外池さん。また、同時期「なぜ鯛そつめんをもっとこの家でも作れるようにしないのですか?」と尋ねられたことから、講師を招き鯛そつめんの料理教室を開催されたそうです。

「日野町に来られた方に喜んでもらいたい」「日野の伝統料理をこの家でも作れるようにしたい」という思いを持った地元主婦の方々により結成されました。

それから毎年、棧敷窓アートなどのイベント時には村井の会議所でお食事処を提供。いつも売切れとなる人気メニューで、「こつしたお手間入りの食事をいただける日野町は、町も人も素敵ですね」など、うれしい感想も数多く寄せられたそうです。

今では、町が依頼し、日野町の伝統料理を次の世代に引き継いでいくための食体験の

場として、食体験レストランを運営いただいています。



「また来たい」「おいしい」と喜んでもらえることが嬉しい必要とされていることが「やりがい」「生きがい」につながっています

旬の食材を使ったメニュー

※ご利用の際は
概ね10名以上の事前予約制
予約専用電話番号
☎090-8456-1809



鯛そつめん御膳 2,000円



ぶりめた御膳 2,000円 など
(税・入館料込み)

◆問い合わせ先

近江商人ふるさと館

「旧山中正吉邸」

☎0748-

52-0008



ふるさと御膳

一名でも食体験レストランを利用できる日
(月1回開催)

ふるさとランチ

1,000円のランチメニューを一名でも利用できる日 (月1回開催)